

平成24年度 冬のエコスタイルチャレンジ 項目ごとの「具体的取り組み内容」  
 ④暖房に頼りすぎず暖かく働きやすい服装(ウォームビズ)の奨励

・1枚厚着
・1回/週の全体朝礼、1回/月のISO推進会議等で呼び掛け
・セーターやベストを着用
・衣服を1枚多く着用
・ひざかけ利用・重ね着
・インナー・オーバーを1枚余分に着用することで、暖房に頼りすぎずに仕事
・ウォームビズの徹底強化の呼び掛けと実践。機能性ウエア(長袖インナー、靴下、ベスト、セーター等)の
・会社としてキャンペーン実施
・社員一人一人が重ね着、ひざ掛けの使用等工夫の上対応
・セーター・ベスト等着用
・防寒衣料等の着用を奨励し各自実施
・寒い時はユニホームの下に重ね着を奨励
・もう一枚衣類を着用
・身だしなみに注意し、内側へ着こむなどを対応、環境会議で周知
・19℃温度設定にし、冬の服装ガイドラインを作成し実行
・ウォームビズを奨励
・弊社指定の冬用作業着
・防寒用ソックス、帽子を社員全員に貸与
・省エネセンターポスター、ウォームビズ掲示、ドレスコード等による啓蒙
・全社員周知徹底を図り協力を得て実施
・事務所内はひざ掛け等の利用
・寒い時は暖かい上着を一枚多く着用し、女子事務所のレグウォーマー等暖かい服装を推進
・役職員・事務所内においては完全実施
・厚手の衣服を着用
・張り紙をし、外来者にも理解を求める
・重ね着など、防寒対策を実施
・ベスト、カーディガン等の着用
・膝かけ・カーディガン・ホッカイロ・巻きスカートを利用
・事務所の暖房の温度を低めにし、衣類で調整
・ホッカイロを準備し動きやすくした、イベント時ウエア統一
・1枚多い服装、ダウンの使用
・温度調節を行いながら節減と着るものを考え実行
・ショールーム内で女性客に対してひざ掛けを用意し、全社員朝礼前ラジオ体操を行い、暖房に頼らない
・事務所内でもジャンパー等着用
・靴下・重ね着・ホッカイロを使用
・上着だけでなく、下着も1枚多く着用を実施。
・ひざ掛け・インナー着用
・つなぎの中に温かいものを着用しジャンパーを着用
・事務所でジャケットの着用お客様への配慮が課題
・温かくなる素材のインナーを着たり、重ね着を実施
・ショールームにお客様用ひざ掛けを配置
・インナースーツ、セーター、ジャンパーなどで対応
・向上作業時インナースーツ着用で暖房費の節減
・防寒着の着用
・服装は各自工夫していた。
・重ね着などで暖房の設定温度を1～2℃下げる
・ジャンパー(ウインドブレーカー)着用
・全従業員に通知し、過剰暖房の抑制やウォームビズを実施
・重ね着下着やブランケット活用
・お客様に失礼にならない様な暖かく働きやすい服装
・指定作業服のため各個人での重ね着及びデスクワーク者のひざかけ対応など。
・インナーウエアや膝かけ等着用して工夫を図った。
・室内での防寒着の着用等で対応
・防寒着の支給し着用
・各自暖かい服装を心がけた
・会社支給の作業着を着用。(重ね着や厚着は個人任せた)
・インナーを増やして着こんでいる人もいた
・各自体調に合わせてセーターの着用や膝かけなどで対応
・保温性の高いインナーウエアや上着を着用、女性全員が膝かけを使用